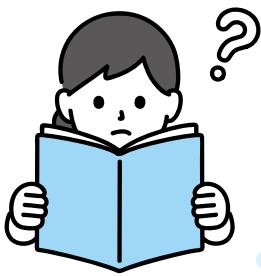


陳情・意見書案の審査結果

陳情ってなに？

国や地方公共団体などの公共機関に対して、その実情を訴え、一定の措置を行うよう、または行わないよう要望する行為のことです。



意見書ってなに？

議会がその意思を意見としてまとめ、国会や関係機関に提出するものです。請願や陳情の願意に沿ったものや、議員発案で提案されるものがあります。

<診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬

10%以上の引き上げを求める陳情・意見書>

賛成多数で可決

陳情提出者は、長野県医療労働組合連合会、長野県社会保険推進協議会。公定価格である報酬が物価高騰に届かず、医療・介護・福祉現場では厳しい経営状態が続いている。ケア労働者の賃上げも困難で慢性的な人手不足が生じています。

国に対し、来年度の診療報酬改定と併せ、介護・障害福祉サービス報酬の改定も一年前倒しで行い、10%以上引き上げること、今年度中の公費による賃上げ支援策を要望する内容です。

陳情採択を受けた意見書案が、生活文教常任委員会から提案されました。

賛成 報酬の引き上げなくしては、それぞれの現場で奮闘を続ける職員の皆さんの待遇改善は進まない。住民の命と暮らしを守るためにも、必要な内容。

反対 それぞれが異なる制度の報酬なのに、まとめて要望するのは、いかがなものか。10%以上の引き上げが賃金引き上げに繋がるとは、限らない。

<最低賃金引上げに伴う中小企業の負担を軽減するため

国による支援拡充を求める意見書>

賛成多数で可決

賛成 日本では99%以上が中小企業で、全雇用者の7割に当たる中小企業労働者の大幅賃金アップは経済の活性化に繋がる。国の支援は不可欠。

反対 中小企業の賃上げを支援するため、政府はあらゆる施策と予算計上を行っている。求められるのは、地域の実情に合わせた支援。

今年度、最低賃金は過去最大に引き上げられ、初めて全都道府県で1,000円を超えるました。しかし、経営に困難を抱える中小企業は、経費増や社会保険料の事業主負担増により、これ以上の賃上げ対応が難しい状況です。

中小企業の負担軽減のために、賃上げに対する直接支援の拡充および社会保険料負担増への支援を、国に求める内容です。金井敬子議員から提案されました。

12月定例会 議案等賛否一覧

※議案等について、賛成、反対の双方があった場合のみ表示しています。

議案名等	議員名（議席順）	議決等結果	中山透	林吉広	野沢弘子	竹元完奈	高橋幸二	林元夫	樽川信仁	大橋和子	花岡進	金井敬子	青木利子	豊島健之	松井節夫
乳児等通園支援事業の設備・運営に関する基準を定める条例	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×
特定乳児等通園支援事業の運営に関する基準を定める条例	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×
高齢者祝金条例の一部改正	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×
高浜健康温泉センター条例の一部改正	可 決	/	○	○	○	○	○	○	○	○	×	×	○	○	×
診療報酬・介護報酬及び障害福祉サービス等報酬10%以上の引き上げを求める陳情・意見書	陳情：採択 意見書：可決	/	×	○	○	×	○	×	○	○	○	○	○	×	○
最低賃金引上げに伴う中小企業の負担を軽減するため国による支援拡充を求める意見書	可 決	/	×	×	○	×	○	○	×	○	○	○	○	×	○

賛成者は「○」、反対者は「×」とします。議長は採決に加わらないため、「斜線」としています。